



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月8日

上場会社名 株式会社じもとホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 7161 URL <http://www.iimoto-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 粟野 学
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総合企画部長 (氏名) 坂本 行由 (TEL) 022(722)0011
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	10,393	1.8	1,796	29.3	1,834	60.7
26年3月期第1四半期	10,207	—	1,389	—	1,141	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 3,848百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 △2,776百万円 (—%)

(注) 当社は平成24年10月1日設立のため、26年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	10.25	3.54
26年3月期第1四半期	6.38	2.62

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,574,364	108,887	4.1
26年3月期	2,445,089	105,206	4.2

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 107,614百万円 26年3月期 103,924百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,200	△62.4	1,100	△65.1	5.15
通期	3,500	△42.7	3,100	△33.4	15.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	178,867,630株	26年3月期	178,867,630株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	3,679株	26年3月期	3,247株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	178,864,109株	26年3月期1Q	178,866,042株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

B種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.23	—	0.23	0.47
27年3月期	—				
27年3月期 (予想)		0.17	—	0.17	0.35

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

(注2) 平成27年3月期(予想)について、平成26年7月10日に預金保険機構が公表した震災特例金融機関等の「優先配当年率としての資金調達コスト(平成25年度)」に基づき算出した額に修正しております。

C種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	1.51	—	1.51	3.02
27年3月期	—				
27年3月期 (予想)		1.47	—	1.47	2.94

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

D種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.20	—	0.20	0.40
27年3月期	—				
27年3月期 (予想)		0.15	—	0.15	0.30

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

(注2) 平成27年3月期(予想)について、平成26年7月10日に預金保険機構が公表した震災特例金融機関等の「優先配当年率としての資金調達コスト(平成25年度)」に基づき算出した額に修正しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	
(参考) 平成27年3月期 第1四半期決算説明資料	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社グループの経常収益は、貸出金利息が減少したものの有価証券利息配当金が増加したことなどから、前年同期比1億85百万円増加の103億93百万円となりました。経常費用は、営業経費の削減に努めた結果、前年同期比2億22百万円減少の85億96百万円となりました。その結果、経常利益は、前年同期比4億7百万円増加の17億96百万円、四半期純利益は、前年同期比6億93百万円増加の18億34百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比1,292億74百万円増加の2兆5,743億64百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比36億81百万円増加の1,088億87百万円となりました。

主な勘定残高につきましては、貸出金残高は、事業性貸出が減少したことなどから前連結会計年度末比68億3百万円減少の1兆5,151億42百万円となりました。預金残高(譲渡性預金含む)は、公金預金が増加したことなどから前連結会計年度末比1,264億59百万円増加の2兆3,976億64百万円となりました。有価証券残高は、預金残高増加に伴い債券を中心に運用を増加したことなどから前連結会計年度末比582億35百万円増加の7,883億88百万円となりました。

なお、当社グループの中核的企業である子銀行のうち、きらやか銀行単体の当四半期末における貸出金残高は前事業年度末比98百万円増加し9,439億46百万円、預金残高(譲渡性預金含む)は前事業年度末比671億89百万円増加し1兆3,239億68百万円となりました。仙台銀行単体の当四半期末における貸出金残高は前事業年度末比52億25百万円減少し5,698億62百万円、預金残高(譲渡性預金含む)は前事業年度末比598億24百万円増加し1兆792億63百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経常利益及び四半期純利益は、平成26年5月15日に公表しました平成27年3月期第2四半期累計期間の業績予想の数値を上回っておりますが、今後の与信関係費用発生の可能性等も考慮し、現時点において業績予想の修正はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下、「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を平均残存勤務期間に対応する単一年数の債券利回りを基礎として決定する方法から、単一の加重平均割引率へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が281百万円減少し、退職給付に係る負債が764百万円減少し、利益剰余金が428百万円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ2百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
現金預け金	147,394	217,660
コールローン及び買入手形	10,000	15,000
買入金銭債権	844	837
商品有価証券	20	20
有価証券	730,153	788,388
貸出金	1,521,945	1,515,142
外国為替	513	799
その他資産	7,889	9,943
有形固定資産	24,488	24,294
無形固定資産	2,967	2,816
退職給付に係る資産	383	278
繰延税金資産	4,856	4,198
支払承諾見返	9,382	9,115
貸倒引当金	△15,750	△14,132
資産の部合計	2,445,089	2,574,364
負債の部		
預金	2,070,048	2,177,376
譲渡性預金	201,156	220,287
コールマネー及び売渡手形	10,000	-
借入金	22,348	30,436
外国為替	13	26
社債	5,800	5,800
その他負債	12,449	14,151
賞与引当金	210	341
退職給付に係る負債	2,796	1,937
利息返還損失引当金	11	11
睡眠預金払戻損失引当金	442	420
偶発損失引当金	81	47
繰延税金負債	3,153	3,535
再評価に係る繰延税金負債	1,989	1,989
支払承諾	9,382	9,115
負債の部合計	2,339,883	2,465,477
純資産の部		
資本金	17,000	17,000
資本剰余金	67,138	67,138
利益剰余金	13,110	14,824
自己株式	△0	△0
株主資本合計	97,247	98,962
その他有価証券評価差額金	4,433	6,295
土地再評価差額金	3,432	3,432
退職給付に係る調整累計額	△1,190	△1,075
その他の包括利益累計額合計	6,676	8,652
少数株主持分	1,281	1,272
純資産の部合計	105,206	108,887
負債及び純資産の部合計	2,445,089	2,574,364

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
経常収益	10,207	10,393
資金運用収益	8,065	8,133
(うち貸出金利息)	6,353	6,118
(うち有価証券利息配当金)	1,655	1,957
役務取引等収益	1,458	1,439
その他業務収益	207	12
その他経常収益	475	807
経常費用	8,818	8,596
資金調達費用	675	633
(うち預金利息)	524	463
役務取引等費用	710	730
その他業務費用	180	126
営業経費	6,994	6,743
その他経常費用	257	362
経常利益	1,389	1,796
特別利益	-	22
固定資産処分益	-	22
特別損失	-	0
固定資産処分損	-	0
税金等調整前四半期純利益	1,389	1,818
法人税、住民税及び事業税	125	72
法人税等調整額	109	△101
法人税等合計	235	△28
少数株主損益調整前四半期純利益	1,154	1,847
少数株主利益	12	12
四半期純利益	1,141	1,834

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,154	1,847
その他の包括利益	△3,930	2,001
その他有価証券評価差額金	△3,930	1,886
退職給付に係る調整額	-	115
四半期包括利益	△2,776	3,848
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,782	3,810
少数株主に係る四半期包括利益	5	37

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(参考) 平成27年3月期 第1四半期決算説明資料

1. 損益の状況

(1) じもとホールディングス【連結】

平成27年3月期第1四半期の連結経常収益は前年同期比1億85百万円増加の103億93百万円となりました。
また、連結経常利益は前年同期比4億7百万円増加の17億96百万円、連結四半期純利益は前年同期比6億93百万円増加の18億34百万円となりました。

(単位：百万円)

		平成27年3月期 第1四半期 (3ヶ月間) (A)	平成26年3月期 第1四半期 (3ヶ月間) (B)	増減 (A)-(B)	(参考) 前期 平成26年3月期 (12ヶ月間)
連結経常収益	1	10,393	10,207	185	41,548
連結業務粗利益	2	8,095	8,165	△70	33,095
資金利益	3	7,500	7,390	109	29,874
役員取引等利益	4	708	748	△39	3,318
その他業務利益	5	△113	26	△140	△97
営業経費(△)	6	6,743	6,994	△251	27,307
貸倒償却引当費用(△)	7	129	22	107	522
貸出金償却(△)	8	115	6	108	330
個別貸倒引当金繰入額(△)	9	-	-	-	-
一般貸倒引当金繰入額(△)	10	-	-	-	-
債権売却損(△)	11	2	0	2	94
信用保証協会責任共有制度負担金(△)	12	-	13	△13	97
偶発損失引当金繰入額(△)	13	11	2	9	-
その他(△)	14	-	-	-	0
貸倒引当金戻入益	15	662	258	403	374
株式等関係損益	16	45	104	△58	327
持分法による投資損益	17	6	12	△5	34
その他損益	18	△140	△134	△6	112
経常利益	19	1,796	1,389	407	6,114
特別損益	20	21	-	21	△1,128
税金等調整前四半期純利益	21	1,818	1,389	429	4,986
法人税等合計(△)	22	△28	235	△263	259
法人税、住民税及び事業税(△)	23	72	125	△53	361
法人税等調整額(△)	24	△101	109	△210	△102
少数株主損益調整前四半期純利益	25	1,847	1,154	692	4,726
少数株主損益	26	12	12	△0	65
四半期純利益	27	1,834	1,141	693	4,661

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結業務粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役員取引等収益-役員取引等費用)
+(その他業務収益-その他業務費用)

(2) 2行合算

(単位：百万円)

		平成27年3月期 第1四半期 (3か月間) (A)	平成26年3月期 第1四半期 (3か月間) (B)	増減 (A) - (B)	(参考) 前期 平成26年3月期 (12か月間)
経常収益	1	9,936	10,298	△ 362	41,538
業務粗利益①	2	7,773	8,127	△ 353	33,078
(コア業務粗利益(①-②))	3	7,889	8,102	△ 213	33,030
資金利益	4	7,249	7,433	△ 183	30,024
役員取引等利益	5	636	665	△ 29	2,990
その他業務利益	6	△ 112	29	△ 141	62
(うち国債等債券損益)②	7	△ 115	25	△ 140	47
経費(除く臨時処理分)(△)	8	6,417	6,678	△ 261	25,660
人件費(△)	9	3,184	3,149	35	12,535
物件費(△)	10	2,871	3,134	△ 263	11,730
税金(△)	11	361	395	△ 33	1,394
業務純益(一般貸倒繰入前)③	12	1,356	1,449	△ 92	7,417
コア業務純益(③-②)	13	1,472	1,423	48	7,370
一般貸倒引当金繰入額(△)④	14	△ 2	△ 43	40	△ 96
業務純益	15	1,359	1,492	△ 133	7,514
臨時損益	16	169	△ 86	256	△ 1,000
うち株式等関係損益	17	20	108	△ 88	265
うち不良債権処理額(△)⑤	18	63	170	△ 107	865
うち貸倒引当金戻入益⑥	19	396	418	△ 22	557
うち償却債権取立益	20	43	27	15	560
経常利益	21	1,529	1,406	122	6,513
特別損益	22	21	-	21	△ 1,581
税引前四半期純利益	23	1,550	1,406	144	4,931
法人税住民税及び事業税(△)	24	61	67	△ 6	271
法人税等調整額(△)	25	△ 154	60	△ 214	△ 112
四半期純利益	26	1,643	1,277	365	4,772
与信関連費用(④+⑤-⑥)	27	△ 339	△ 292	△ 46	193

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 子銀行単体

①きらやか銀行

平成27年3月期第1四半期の経常収益は、有価証券利息配当金が増加したものの、貸出金利息が減少したことから、前年同期比2億43百万円減少の56億77百万円となりました。

銀行本来の収益力を表すコア業務純益は、資金利益が減少したことにより、前年同期比1億18百万円減少の8億6百万円となりました。

経常利益は、前年同期比1億25百万円増加の5億81百万円、四半期純利益は、前年同期比1億35百万円増加の5億6百万円となりました。

(単位：百万円)

		平成27年3月期 第1四半期 (3か月間) (A)	平成26年3月期 第1四半期 (3か月間) (B)	増減 (A)-(B)	(参考) 前期 平成26年3月期 (12か月間)
経常収益	1	5,677	5,920	△ 243	24,874
業務粗利益①	2	4,600	4,792	△ 192	20,058
(コア業務粗利益(①-②))	3	4,608	4,773	△ 165	19,873
資金利益	4	4,307	4,443	△ 136	18,372
役務取引等利益	5	298	326	△ 28	1,490
その他業務利益	6	△ 5	22	△ 27	195
(うち国債等債券損益)②	7	△ 7	19	△ 26	184
経費(除く臨時処理分)(△)	8	3,801	3,848	△ 47	14,734
人件費(△)	9	1,951	1,935	15	7,712
物件費(△)	10	1,649	1,727	△ 78	6,296
税金(△)	11	201	185	15	724
業務純益(一般貸倒繰入前)③	12	799	944	△ 144	5,324
コア業務純益(③-②)	13	806	925	△ 118	5,139
一般貸倒引当金繰入額(△)④	14	△ 2	△ 43	40	△ 96
業務純益	15	802	987	△ 185	5,420
臨時損益	16	△ 220	△ 531	310	△ 1,978
うち株式等関係損益	17	2	△ 1	4	191
うち不良債権処理額(△)⑤	18	48	154	△ 105	749
うち貸倒引当金戻入益⑥	19	-	-	-	-
うち償却債権取立益	20	15	23	△ 7	101
経常利益	21	581	456	125	3,442
特別損益	22	-	-	-	△ 1,077
税引前四半期純利益	23	581	456	125	2,365
法人税住民税及び事業税(△)	24	18	30	△ 11	178
法人税等調整額(△)	25	55	53	1	△ 53
四半期純利益	26	506	371	135	2,239
与信関連費用(④+⑤-⑥)	27	46	110	△ 64	650

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

②仙台銀行

平成27年3月期第1四半期の経常収益は、貸出金利息及び役務取引等収益の減少により、前年同期比1億18百万円減少の42億59百万円となりました。

銀行本来の収益力を表すコア業務純益は、物件費等の経費削減により、前年同期比1億66百万円増加の6億65百万円となりました。

経常利益は、前年同期比2百万円減少の9億47百万円、四半期純利益は、前年同期比2億30百万円増加の11億36百万円となりました。

(単位：百万円)

		平成27年3月期 第1四半期 (3か月間) (A)	平成26年3月期 第1四半期 (3か月間) (B)	増 減 (A) - (B)	(参考) 前期 平成26年3月期 (12か月間)
経常収益	1	4,259	4,378	△ 118	16,664
業務粗利益 ①	2	3,173	3,334	△ 161	13,020
(コア業務粗利益(①-②))	3	3,281	3,328	△ 47	13,157
資金利益	4	2,942	2,989	△ 47	11,652
役務取引等利益	5	338	338	△ 0	1,500
その他業務利益	6	△ 107	7	△ 114	△ 132
(うち国債等債券損益) ②	7	△ 108	6	△ 114	△ 137
経費(除く臨時処理分) (△)	8	2,615	2,829	△ 214	10,926
人件費(△)	9	1,233	1,213	19	4,823
物件費(△)	10	1,222	1,406	△ 184	5,433
税金(△)	11	160	209	△ 49	669
業務純益(一般貸倒繰入前) ③	12	557	505	52	2,093
コア業務純益(③-②)	13	665	498	166	2,230
一般貸倒引当金繰入額(△) ④	14	-	-	-	-
業務純益	15	557	505	52	2,093
臨時損益	16	390	444	△ 54	977
うち株式等関係損益	17	17	109	△ 92	74
うち不良債権処理額(△) ⑤	18	14	16	△ 1	115
うち貸倒引当金戻入益 ⑥	19	396	418	△ 22	557
うち償却債権取立益	20	27	4	23	458
経常利益	21	947	949	△ 2	3,071
特別損益	22	21	-	21	△ 504
税引前四半期純利益	23	969	949	19	2,566
法人税住民税及び事業税(△)	24	42	36	5	93
法人税等調整額(△)	25	△ 209	6	△ 216	△ 59
四半期純利益	26	1,136	906	230	2,532
与信関連費用(④+⑤-⑥)	27	△ 385	△ 402	17	△ 456

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 与信関係費用には、平成27年3月期第1四半期は債権売却益3百万円、平成26年3月期は債権売却益14百万円を含んでおります。

2. 金融再生法開示債権の状況

・きらやか銀行の金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の残高）は、前年同期比66億64百万円減少の278億34百万円となりました。総与信額に占める割合は、前年同期比0.87ポイント低下の2.89%となりました。

・仙台銀行の金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の残高）は、前年同期比13億54百万円減少の243億95百万円となりました。総与信額に占める割合は、前年同期比0.42ポイント低下の4.25%となりました。

(1) 2行合算

(単位：百万円)

	26年6月末	26年3月末比	25年6月末比	26年3月末	25年6月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,476	496	△ 1,215	6,980	8,692
危険債権	39,947	△ 929	△ 7,302	40,877	47,250
要管理債権	4,805	△ 127	499	4,933	4,305
(合計)(A)	52,229	△ 561	△ 8,018	52,791	60,248
正常債権	1,483,219	△ 4,792	75,124	1,488,012	1,408,094
(総与信額)(B)	1,535,449	△ 5,354	67,106	1,540,803	1,468,343
総与信額に占める割合(A/B)	3.40%	△ 0.02 ^{※1}	△ 0.70 ^{※1}	3.42%	4.10%

(2) きらやか銀行

(単位：百万円)

	26年6月末	26年3月末比	25年6月末比	26年3月末	25年6月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,101	518	△ 568	4,583	5,670
危険債権	19,155	△ 669	△ 5,809	19,825	24,965
要管理債権	3,577	△ 39	△ 286	3,616	3,863
(合計)(A)	27,834	△ 190	△ 6,664	28,024	34,498
正常債権	933,771	2	51,286	933,769	882,485
(総与信額)(B)	961,605	△ 187	44,621	961,793	916,983
総与信額に占める割合(A/B)	2.89%	△ 0.02 ^{※1}	△ 0.87 ^{※1}	2.91%	3.76%

(3) きらやか銀行（きらやかターンアラウンド・パートナーズを含む）

(単位：百万円)

	26年6月末	26年3月末比	25年6月末比	26年3月末	25年6月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,298	545	△ 1,361	4,752	6,659
危険債権	19,310	△ 2,376	△ 9,456	21,686	28,766
要管理債権	3,577	△ 39	△ 286	3,616	3,863
(合計)(A)	28,185	△ 1,869	△ 11,103	30,055	39,289
正常債権	933,771	2	51,286	933,769	882,485
(総与信額)(B)	961,957	△ 1,867	40,182	963,824	921,774
総与信額に占める割合(A/B)	2.93%	△ 0.18 ^{※1}	△ 1.33 ^{※1}	3.11%	4.26%

(4) 仙台銀行

(単位：百万円)

	26年6月末	26年3月末比	25年6月末比	26年3月末	25年6月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,375	△ 22	△ 646	2,397	3,021
危険債権	20,792	△ 259	△ 1,493	21,052	22,285
要管理債権	1,228	△ 88	785	1,317	442
(合計)(A)	24,395	△ 371	△ 1,354	24,766	25,749
正常債権	549,447	△ 4,795	23,838	554,243	525,609
(総与信額)(B)	573,843	△ 5,166	22,484	579,009	551,359
総与信額に占める割合(A/B)	4.25%	△ 0.02 ^{※1}	△ 0.42 ^{※1}	4.27%	4.67%

3. 時価のある有価証券の評価損益

(注) 仙台銀行が保有する有価証券については、企業結合会計に基づくじもとホールディングス連結会計上の簿価と子銀行の簿価が相違するため、じもとホールディングス連結の有価証券評価損益と子銀行の有価証券評価損益の総額の合計は一致いたしません。

(単位：百万円)

		26年6月末					26年3月末			25年6月末		
		評価損益	評価益	評価損	26年3月末比	25年6月末比	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
じもと HD (連結)	満期保有目的	802	862	59	△ 184	△ 45	987	1,050	62	848	918	69
	その他有価証券	9,794	11,705	1,910	2,910	7,478	6,884	8,893	2,009	2,315	6,044	3,729
	株式	4,500	4,761	261	1,031	1,540	3,468	3,767	298	2,960	3,350	389
	債券	5,770	5,809	38	1,559	5,737	4,210	4,283	72	33	1,605	1,571
	その他	△ 476	1,134	1,611	318	200	△ 795	843	1,638	△ 677	1,089	1,767
2行合算 (単体)	満期保有目的	98	821	722	222	761	△ 123	858	982	△ 662	842	1,505
	その他有価証券	11,142	13,056	1,913	2,651	6,286	8,490	10,507	2,016	4,855	8,231	3,375
	株式	3,609	3,872	262	973	1,346	2,636	2,944	307	2,263	2,688	424
	債券	7,953	7,993	40	1,358	4,722	6,595	6,668	72	3,230	4,414	1,183
	その他	△ 420	1,189	1,610	320	218	△ 740	895	1,636	△ 638	1,127	1,766
きらやか 銀行 (単体)	満期保有目的	7	28	20	△ 2	△ 14	9	38	29	22	70	48
	その他有価証券	3,888	5,304	1,416	1,358	3,522	2,530	4,003	1,473	366	3,133	2,766
	株式	805	1,066	260	270	355	535	824	289	450	810	360
	債券	3,581	3,597	15	855	2,956	2,726	2,759	32	624	1,536	911
	その他	△ 498	640	1,139	233	210	△ 731	419	1,151	△ 708	785	1,494
仙台銀行 (単体)	満期保有目的	91	792	701	224	776	△ 133	819	952	△ 685	772	1,457
	その他有価証券	7,253	7,751	497	1,292	2,764	5,960	6,504	543	4,489	5,098	608
	株式	2,804	2,806	2	702	990	2,101	2,119	18	1,813	1,877	64
	債券	4,371	4,396	24	502	1,765	3,868	3,908	40	2,605	2,877	272
	その他	77	548	470	87	7	△ 9	475	484	70	342	272

(注) 「評価損益」は、「満期保有目的の債券」については貸借対照表計上額と時価の差額を計上し、「その他有価証券」については時価評価しておりますので貸借対照表計上額と取得原価の差額を計上しております。

4. 預金等、預かり資産、貸出金の残高、自己資本比率（国内基準）

(1) 預金等の残高

- ・きらやか銀行の預金等の残高は、法人預金及び公金預金の増加により、前年同期比368億72百万円増加の1兆3,239億68百万円となりました。
- ・仙台銀行の預金等の残高は、法人預金及び公金預金の増加により、前年同期比523億3百万円増加の1兆792億63百万円となりました。

(単位：百万円)

		26年6月末	26年3月末比	25年6月末比	26年3月末	25年6月末
2行合算	預金等	2,403,231	127,013	89,176	2,276,217	2,314,055
	うち個人預金	1,584,014	5,508	286	1,578,506	1,583,728
	うち法人預金	479,232	13,183	32,166	466,049	447,066
	うち公金預金	331,111	108,712	55,845	222,398	275,265
きらやか銀行 (単体)	預金等	1,323,968	67,189	36,872	1,256,779	1,287,095
	うち個人預金	951,540	233	△ 729	951,307	952,270
	うち法人預金	276,240	4,770	16,755	271,469	259,484
	うち公金預金	90,895	63,437	21,029	27,458	69,865
仙台銀行 (単体)	預金等	1,079,263	59,824	52,303	1,019,438	1,026,959
	うち個人預金	632,474	5,275	1,015	627,199	631,458
	うち法人預金	202,992	8,412	15,410	194,579	187,582
	うち公金預金	240,216	45,275	34,816	194,940	205,400

(注) 預金等には、譲渡性預金を含んでおります。

(2) 預かり資産残高

- ・きらやか銀行の預かり資産残高は、生命保険の増加により、前年同期比55億5百万円増加の1,807億46百万円となりました。
- ・仙台銀行の預かり資産残高は、投資信託及び生命保険の増加により、前年同期比88億96百万円増加の760億38百万円となりました。

(単位：百万円)

		26年6月末	26年3月末比	25年6月末比	26年3月末	25年6月末
2行合算	預かり資産残高	256,785	5,188	14,402	251,596	242,383
	投資信託	47,160	△ 252	△ 3,924	47,412	51,084
	公共債（国債等）	25,117	△ 542	△ 3,367	25,659	28,484
	生命保険	184,507	5,983	21,693	178,524	162,814
きらやか銀行 (単体)	預かり資産残高	180,746	2,282	5,505	178,463	175,240
	投資信託	36,945	△ 486	△ 4,179	37,432	41,125
	公共債（国債等）	7,224	△ 31	△ 911	7,256	8,136
	生命保険	136,575	2,801	10,597	133,774	125,978
仙台銀行 (単体)	預かり資産残高	76,038	2,906	8,896	73,132	67,142
	投資信託	10,214	234	255	9,980	9,958
	公共債（国債等）	17,892	△ 510	△ 2,456	18,402	20,348
	生命保険	47,931	3,181	11,096	44,750	36,835

(3) 貸出金の残高

・きらやか銀行の貸出金の残高は、法人向け貸出や個人向け貸出、地方公共団体向けの貸出金残高が増加したこと等により、前年同期比447億46百万円増加の9,439億46百万円となりました。
 ・仙台銀行の貸出金の残高は、震災復旧・復興に係る様々な資金需要に積極的に対応したことなどから、前年同期比215億22百万円増加の5,698億62百万円となりました。

(単位：百万円)

		26年6月末	26年3月末比	25年6月末比	26年3月末	25年6月末
2行合算	貸出金	1,513,808	△ 5,127	66,268	1,518,935	1,447,539
	中小企業等貸出金残高	1,135,348	△ 17,508	41,717	1,152,857	1,093,631
	うち消費者ローン	404,461	2,344	18,817	402,116	385,643
	中小企業等貸出金比率	74.99%	△ 0.90 ^{対前}	△ 0.56 ^{対前}	75.89%	75.55%
きらやか銀行 (単体)	貸出金	943,946	98	44,746	943,847	899,200
	中小企業等貸出金残高	730,079	△ 11,556	13,644	741,635	716,435
	うち消費者ローン	240,911	△ 61	4,083	240,972	236,827
	中小企業等貸出金比率	77.34%	△ 1.23 ^{対前}	△ 2.33 ^{対前}	78.57%	79.67%
仙台銀行 (単体)	貸出金	569,862	△ 5,225	21,522	575,087	548,339
	中小企業等貸出金残高	405,269	△ 5,952	28,073	411,222	377,196
	うち消費者ローン	163,550	2,405	14,734	161,144	148,816
	中小企業等貸出金比率	71.11%	△ 0.39 ^{対前}	2.33 ^{対前}	71.50%	68.78%

(4) 自己資本比率 (国内基準)

・じもとHD連結の自己資本比率は、前期末比0.23ポイント上昇し10.64%となりました。
 ・きらやか銀行単体の自己資本比率は、前期末比0.22ポイント上昇し10.50%、きらやか銀行連結の自己資本比率は、前期末比0.26ポイント上昇し10.58%となりました。
 ・仙台銀行単体の自己資本比率は、前期末比0.13ポイント上昇し11.01%となりました。

(単位：百万円)

		26年6月末	26年3月末比	26年3月末
じもと HD (連結)	①自己資本比率	10.64%	0.23 ^{対前}	10.41%
	②自己資本の額	110,902	1,891	109,010
	③リスク・アセット等	1,041,839	△ 4,778	1,046,617
	④総所要自己資本額	41,673	△ 191	41,864
きらやか 銀行 (単体)	①自己資本比率	10.50%	0.22 ^{対前}	10.28%
	②自己資本の額	70,194	1,274	68,919
	③リスク・アセット等	668,483	△ 1,497	669,980
	④総所要自己資本額	26,739	△ 59	26,799
きらやか 銀行 (連結)	①自己資本比率	10.58%	0.26 ^{対前}	10.32%
	②自己資本の額	70,615	1,309	69,305
	③リスク・アセット等	667,295	△ 3,696	670,992
	④総所要自己資本額	26,691	△ 147	26,839
仙台銀行 (単体)	①自己資本比率	11.01%	0.13 ^{対前}	10.88%
	②自己資本の額	41,916	343	41,573
	③リスク・アセット等	380,704	△ 1,202	381,907
	④総所要自己資本額	15,228	△ 48	15,276

(注) 1. ①自己資本比率=②自己資本の額÷③リスク・アセット等

2. ④総所要自己資本額=③リスク・アセット等×4%